

政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会

委員一覧（35名）

委員長	藤川	政人（自民）	大家	敏志（自民）	水野	素子（立憲）
理事	青木	一彦（自民）	高橋	克法（自民）	秋野	公造（公明）
理事	今井	絵理子（自民）	高橋	はるみ（自民）	河野	義博（公明）
理事	臼井	正一（自民）	中西	祐介（自民）	安江	伸夫（公明）
理事	若林	洋平（自民）	本田	顕子（自民）	猪瀬	直樹（維教）
理事	田島	麻衣子（立憲）	松山	政司（自民）	音喜多	駿（維教）
理事	窪田	哲也（公明）	三原	じゅん子（自民）	浜口	誠（民主）
理事	清水	貴之（維教）	三宅	伸吾（自民）	舟山	康江（民主）
	青山	繁晴（自民）	勝部	賢志（立憲）	紙	智子（共産）
	朝日	健太郎（自民）	古賀	之士（立憲）	高良	鉄美（沖縄）
	井上	義行（自民）	塩村	あやか（立憲）	浜田	聡（N党）
	江島	潔（自民）	徳永	エリ（立憲）		（会期終了日 現在）

（１）審議概観

第213回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

３月15日、政府開発援助等の基本方針に関する件について、上川外務大臣から所信を聴いた。また、沖縄及び北方問題に関しての基本施策に関する件について、自見内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）及び上川外務大臣から所信を聴いた。

３月21日、予算委員会から委嘱された令和６年度政府開発援助関係経費、内閣府所管（内閣本府（沖縄関係経費）、北方対策本部、沖縄総合事務局）及び沖縄振興開発金融公庫の予算について審査を行い、ODAに対する国民の理解を得るための今後の政府の行動、北方墓参の再開に向けた日露交渉が停滞している現状を踏まえた具体的な取組の必要性、沖縄の子供の貧困に関する現状認識とその解消に向けた大臣の決意、民間資金を活用した戦略的ODAを推進するに当たっての大臣のリーダーシップの必要性、日本の食料援助の規模や貢献の在り方、米軍基地に起因するPFASの除去費用を水道料金値上げにより県民が負担することの妥当性、難民認定申請者保護事業において年度途中に予算措置が必要となった場合に対応する必要性、離島振興を図るために離島税制における優遇措置を大胆に拡張する必要性等について質疑を行った。

４月12日、参議院政府開発援助調査に関する件について、令和５年度政府開発援助調査派遣団の参加議員からの意見表明を踏まえ、長年にわたるODA等の活動を通じた途上国における日本に対する印象、為替の動向の影響が広がる中で日本で働きたいという外国人の思いと人材育成のバランスの在り方、バングラデシュ経済特区の今後の展望、ロヒンギャ難民のキャンプを視察した際に感じたこと及び同難民に対する今後の支援の在り方、

スリランカへの円借款再開に関する政府の方針、女性のJICA海外協力隊員が安心して活動できる生活環境の確保等に向けた取組の必要性、今回の派遣において現地の日本人との対話で印象に残ったこと、分かりやすい成果指標によるODAの評価の必要性等について意見交換を行った。

5月24日、政府開発援助等の基本方針に関する件及び沖縄及び北方問題に関しての基本施策に関する件について調査を行い、北方四島周辺水域安全操業交渉の再開に向けた政府の対応と方向性、「女性の活躍推進のための開発戦略」の中核に女性・平和・安全保障(WPS)を位置付けるべきとの考えに対する大臣の所見、ODAにおける科学技術の活用として例示されている宇宙開発に係る協力の在り方、「国立こどもまんなかウェルビーイングセンターin沖縄(仮称)」の設立を目指す議連設立に関する大臣の見解、開発協力大綱の改定と国家安全保障戦略や平和安全法制との具体的な関連、日本のODAにおけるオファー型協力の必要性及び今後の位置付け、北方領土隣接地域振興等基金に対する財政措置の必要性、米軍の北部訓練場における訓練へのオランダ海兵隊員参加に関する事前把握の有無、沖縄県庁の地下駐車場からのPFOS流出の公表が遅れたことに対する大臣の見解等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和6年1月26日(金) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和6年3月15日(金) (第2回)

- 政府開発援助等の基本方針に関する件について上川外務大臣から所信を聴いた。
- 沖縄及び北方問題に関しての基本施策に関する件について自見内閣府特命担当大臣及び上川外務大臣から所信を聴いた。

○令和6年3月21日(木) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

○令和6年度一般会計予算(衆議院送付)

令和6年度特別会計予算(衆議院送付)

令和6年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(政府開発援助関係経費、内閣府所管(内閣本府(沖縄関係経費)、北方対策本部、沖縄総合事務局)及び沖縄振興開発金融公庫)について上川外務大臣及び自見内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、上川外務大臣、自見内閣府特命担当大臣、柘植外務副大臣、鈴木農林水産副大臣、滝沢環境副大臣、三宅防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

青山繁晴君(自民)、勝部賢志君(立憲)、窪田哲也君(公明)、音喜多駿君(維教)、舟山康江君(民主)、紙智子君(共産)、高良鉄美君(沖縄)、浜田聡君(N党)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○令和6年4月12日(金) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 参議院政府開発援助調査に関する件について意見の交換を行った。

○令和6年5月24日(金) (第5回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 政府開発援助等の基本方針に関する件及び沖縄及び北方問題に関する基本施策に関する件について上川外務大臣、自見内閣府特命担当大臣、矢倉財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

高橋はるみ君（自民）、田島麻衣子君（立憲）、水野素子君（立憲）、秋野公造君（公明）、猪瀬直樹君（維教）、浜口誠君（民主）、紙智子君（共産）、高良鉄美君（沖縄）、浜田聡君（N党）

○令和6年6月21日(金) (第6回)

- 政府開発援助等及び沖縄・北方問題対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。